

令和2年5月20日

山口県教育委員会会議案

山口県教育委員会

議案

番号	件名	主管課	備考
1	令和2年度山口県一般会計補正予算（第2号）についての意見の申出について（報告承認）	教育政策課	公開
2	山口県教育支援委員会委員の任命について	特別支援教育推進室	公開

議案第1号

令和2年度山口県一般会計補正予算（第2号）についての意見の申
出について（報告承認）

このことについて、別紙のとおり知事に意見を申し出たので、報告して承認を求め
ます。

令和2年（2020年）5月20日

山口県教育委員会

教育長 浅原 司

令 2 教 政 第 1 8 9 号

令和 2 年(2020年) 4 月 2 3 日

山口県知事 村岡 嗣政 様

山口県教育委員会

令和 2 年 4 月山口県議会臨時会に提出予定の議案に関する意見の申出について (回答)

令和 2 年 4 月 2 3 日付け令 2 財政第 1 7 号で意見を求められた下記の議案については、異存ありません。

記

- 1 令和 2 年度山口県一般会計補正予算 (第 2 号)

令 2 財 政 第 1 7 号

令和 2 年 (2020 年) 4 月 23 日

山口県教育委員会

教育長 浅原 司 様

山口県知事 村岡 嗣政



令和 2 年 4 月山口県議会臨時会に提出予定の議案に関する
意見について

令和 2 年 4 月山口県議会臨時会に提出予定の下記の議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定に基づき、貴委員会の意見を伺います。

記

- 1 令和 2 年度山口県一般会計補正予算（第 2 号）

令和2年度4月補正予算の概要について

(単位：千円)

事業名及び事業概要	補正額
1 感染拡大防止対策	60,600
(1) 県立学校における感染拡大防止対策	54,400
◆一般管理費 各県立学校で生徒等が使用する消毒液等の購入	31,967
◆特別支援学校スクールバス感染症対策事業 スクールバスに乗車する児童生徒等の少人数化のためのジャンボタクシーの借上げ等	22,433
(2) 県有施設等における消毒液等の設置	6,200
◆県立社会教育施設感染症予防等事業 県立社会教育施設におけるサーモグラフィ等の設置や消毒液等の購入	6,200
2 学校等の臨時休業に伴って生じる課題への対応	217,188
(1) 学校等の臨時休業に伴う生徒の家庭内での学びの機会の確保	147,966
◆新たな学びを実現する教育ICT推進事業 県立学校における動画の配信等を活用した家庭学習に必要な端末やモバイルルーターの貸与等	147,966
(2) 学習指導員等の追加配置	60,815
◆非常勤職員給与費 補習等を支援する学習指導員の追加配置(全公立小中学校)	60,815
(3) 長期休業明けの児童生徒に対するカウンセリングの実施	7,804
◆緊急スクールカウンセラー活用事業 健康面や進路等への不安を抱える児童生徒に対する長期休業明けや登校日等にスクールカウンセラー等専門家の派遣(全公立学校)	7,804
(4) 修学旅行の中止・延期に伴うキャンセル料等の支援	603
◆管理運営費 保護者に対する修学旅行の中止や延期に伴うキャンセル料等への補助	603
3 経済的困難を抱える世帯への支援	46,000
(1) 家計急変世帯に対する奨学給付金の給付	46,000
◆国公立高校生奨学給付金事業 家計が急変した世帯の高校生等に対する教科書費等相当として返済不要の奨学のための給付金の支給	46,000
合 計	323,788

令和2年度山口県一般会計補正予算（4月補正）

教育委員会

■歳出予算

(単位：千円)

款・項・目・事項名	現計予算額	補正額	補正額の財源内訳				補正後の額
			国支出金	地方債	その他	一般財源	
款) 教育費	126,013,993	323,788	74,110	0	0	249,678	126,337,781
項) 教育総務費	19,417,738	202,373	26,090	0	0	176,283	19,620,111
目) 教育総務費	5,404,108	193,966	22,886		0	171,080	5,598,074
事項) 教育庁運営費	213,148	147,966	7,553			140,413	361,114
事項) 県立高校生等奨学事業費	245,061	46,000	15,333			30,667	291,061
目) 教育指導費	728,570	8,407	3,204	0	0	5,203	736,977
事項) 学校指導管理費	4,589	603	603	0	0	0	5,192
事項) 児童生徒健全育成費	407,006	7,804	2,601	0	0	5,203	414,810
項) 小学校費	41,204,531	40,446	12,517	0	0	27,929	41,244,977
目) 教職員費	41,204,531	40,446	12,517	0	0	27,929	41,244,977
事項) 非常勤職員給与費	248,107	40,446	12,517			27,929	288,553
項) 中学校費	25,694,914	20,369	6,304	0	0	14,065	25,715,283
目) 教職員費	25,694,914	20,369	6,304	0	0	14,065	25,715,283
事項) 非常勤職員給与費	290,472	20,369	6,304			14,065	310,841
項) 高等学校費	25,068,616	13,285	6,642	0	0	6,643	25,081,901
目) 全日制高等学校管理費	1,888,117	13,285	6,642	0	0	6,643	1,901,402
事項) 一般管理費	1,078,995	13,285	6,642			6,643	1,092,280
項) 特別支援学校費	12,443,143	41,115	20,557	0	0	20,558	12,484,258
目) 特別支援学校費	12,443,143	41,115	20,557	0	0	20,558	12,484,258
事項) 一般管理費	205,132	18,682	9,341	0	0	9,341	223,814
事項) 通学対策費	541,077	22,433	11,216			11,217	563,510
項) 社会教育費	1,595,778	6,200	2,000	0	0	4,200	1,601,978
目) 社会教育施設費	525,298	6,200	2,000	0	0	4,200	531,498
事項) 博物館運営費	46,188	6,200	2,000			4,200	52,388
款) 災害復旧費	60,000	0	0	0	0	0	60,000
教育委員会合計	126,073,993	323,788	74,110	0	0	249,678	126,397,781

山口県教育支援委員会委員の任命について

山口県教育支援委員会規則（昭和53年山口県教育委員会規則第4号）第3条第2項の規定に基づき、山口県教育支援委員会の委員を別紙のとおり任命する。

令和2年（2020年）5月20日

山口県教育委員会

令和2年度 山口県教育支援委員会委員（案）

	氏名	所属・役職	区分	備考
1	福田 修三	(財)山口県肢体不自由児協会 理事	学識経験者	再任
2	西川 浩子	山口県LD視の会「ほっぺ」 会長	学識経験者	再任
3	田中 マキ子	山口県立大学 副学長(大地共創担当) 兼 地域共生センター 所長	学識経験者	再任
4	藤田 久美	山口県立大学社会福祉学部教授	学識経験者	再任
5	松本 正	社会福祉法人ひらきの里 障害者支援施設ひらきの里 施設長	学識経験者	再任
6	松岡 勝彦	山口大学教育学部 教授	学識経験者	再任
7	綿野 友美	よしとみクリニック 院長	医師(小児科)	新任
	金原 洋治	↑ かねはら小児科 院長	医師(小児科)	前任
8	田原 卓浩	たはらクリニック 院長	医師(小児科・内科)	再任
9	渡 広子	クボクリニック 精神科医	医師(精神科)	再任
10	池田 卓生	鼓ヶ浦こども医療福祉センター 耳鼻科医	医師(耳鼻科)	再任
11	吉村 佳子	小郡第一総合病院 眼科医	医師(眼科)	再任
12	早川 加代子	(公財)山口県私立幼稚園協会 副理事長	関係教育機関	再任
13	松本 寿子	山口県国公立幼稚園・こども園連盟 会長 (下関市立川中幼稚園園長)	関係教育機関	新任
	山本 幸代	↑ 前山口県国公立幼稚園・こども園連盟 会長 (山口市立仁保幼稚園園長)	関係教育機関	前任
14	清永 直志	山口県特別支援教育研究連盟 理事 (下関市立桜山小学校 校長)	関係教育機関	再任

※ 任期 令和2年6月1日～令和4年5月31日

山口県教育支援委員会規則

(趣 旨)

第1条 この規則は、附属機関の設置に関する条例（昭和28年山口県条例第51号）第2条の規定に基づき、山口県教育支援委員会（以下「委員会」という。）の組織、運営その他必要な事項について定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会は、山口県教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

- (1) 県立の特別支援学校に就学しようとする者並びに在学する児童及び生徒のうち、当該学校において障害の種類及び程度を判定することが困難なものについての教育支援に関すること。
- (2) 障害の種類及び程度を判定することが困難であるとして市町教育委員会から依頼のあった者についての教育支援に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、障害のある児童及び生徒の教育支援について教育委員会が特に必要と認める事項に関すること。

(組 織)

第3条 委員会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1)学識経験を有する者
- (2)医師
- (3)関係行政機関の職員
- (4)関係教育機関の職員

(任 期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員が互選する。

3 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6条 委員会の会議（以下「会議」という。）は会長が招集する。

2 会議の議長は、会長をもって充てる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部 会)

第7条 委員会に、委員会から付議された事項を調査審議するため、次に掲げる部会を置く。

- (1)視覚障害部会
- (2)聴覚障害部会
- (3)知的障害部会
- (4)肢体不自由部会
- (5)病弱・虚弱部会

2 部会は、委員会の委員で組織する。

3 部会に属すべき委員は、委員会の会長が指名する。

4 前2条の規定は、部会について準用する。この場合において、これらの規定中「会長」とあるのは「部会長」と、「副会長」とあるのは「副部会長」と読み替えるものとする。

(調 査 員)

第8条 委員会に、特別の事項を調査するため必要があるときは、調査員を置くことができる。

2 調査員は、関係行政機関又は関係教育機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。

3 調査員は、当該特別の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

(庶 務)

第9条 委員会の庶務は、教育庁特別支援教育推進室において処理する。

(そ の 他)

第10条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、会長が委員会に諮って定める。

報告事項

番号	件名	主管課	備考
2	令和3年度(2021年度)山口県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について	教職員課	公開
3	令和2年3月新規高等学校等卒業者の就職内定状況等について	高校教育課	公開
4	令和2年度やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業について	高校教育課	公開

令和3年度(2021年度)山口県公立学校教員採用候補者選考試験の実施について

1 選考区分、志願区分(校種等)、教科(科目等)及び採用見込者数

(1) 選考区分及び志願区分(校種等)

ア 一般選考

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校小学部・中学部・高等部、養護教諭の区分で実施する。

イ 障害者を対象とした選考

一般選考において実施する全ての志願区分(校種等)において実施する。

ウ 教職大学院修了見込者特別選考

一般選考において実施する全ての志願区分(校種等)において実施する。

エ 社会人特別選考

一般選考の小学校、中学校及び高等学校の試験を実施する教科(科目等)において実施する。

オ スポーツ・芸術特別選考

中学校の保健体育、音楽及び美術並びに高等学校の保健体育、芸術(音楽、美術、書道)において実施する。

カ 山口県教師力向上プログラム修了者特別選考

小学校において実施する。

キ 博士号取得者特別選考

高等学校の理科(物理、化学、生物、地学)において実施する。

ク 看護科・理療科教諭特別選考

高等学校の看護及び特別支援学校高等部の理療において実施する。

※ 一つの選考区分、志願区分(校種等)に限り志願できる。

中学校及び高等学校並びに特別支援学校の中学部及び高等部にあっては、一つの教科(科目等)に限り志願できる。

ただし、以下の1～10に示す組合せについては併願が可能(いずれか一つの組合せに限る。)

なお、4～10については、第一志願と第二志願を逆にした組合せによる併願も可能。

	選考区分	第一志願	第二志願
1	一般選考	中学校	小学校
2	一般選考	特別支援学校小学部	小学校
3	一般選考	特別支援学校中学部	小学校
4	一般選考	中学校音楽	特別支援学校中学部音楽
5	一般選考	中学校美術	特別支援学校中学部美術
6	一般選考	高等学校芸術(音楽)	特別支援学校高等部芸術(音楽)
7	一般選考	高等学校芸術(美術)	特別支援学校高等部芸術(美術)
8	スポーツ・芸術特別選考	中学校保健体育	高等学校保健体育
9	スポーツ・芸術特別選考	中学校音楽	高等学校芸術(音楽)
10	スポーツ・芸術特別選考	中学校美術	高等学校芸術(美術)

(2) 教科(科目等)及び採用見込者数

全体430人程度 [昨年度432人程度]

採用見込者数の算定に当たっては、退職者数、児童生徒数の推移等を考慮した。

ア 一般選考

小学校	203人程度	[昨年度210人程度]
中学校	93人程度	[昨年度96人程度]
	○ 国語	15人程度
	○ 社会	15人程度
	○ 数学	13人程度
	○ 理科	10人程度
	○ 音楽	6人程度
	○ 美術	2人程度
	○ 保健体育	16人程度
	○ 技術	1人程度
	○ 家庭	2人程度
	○ 外国語(英語)	13人程度
高等学校	74人程度	[昨年度67人程度]
	○ 国語	9人程度
	○ 地理歴史	
	世界史	2人程度
	日本史	4人程度
	地理	1人程度
	○ 公民	
	政治・経済	2人程度
	○ 数学	11人程度
	○ 理科	
	物理	1人程度
	化学	5人程度
	生物	3人程度
	地学	1人程度
	○ 保健体育	4人程度
	○ 芸術	
	音楽	1人程度
	美術	1人程度
	書道	1人程度
	○ 外国語(英語)	6人程度
	○ 家庭	4人程度
	○ 情報	1人程度
	○ 農業	
	農業畜産系	1人程度
	土木造園林業系	1人程度
	○ 工業	
	機械系	4人程度
	電気系	3人程度
	土木建築系	1人程度
	化学工業系	2人程度
	○ 商業	3人程度
	○ 水産	
	航海系	1人程度
	○ 福祉	1人程度

特別支援 学校	小学部	9人程度	[昨年度	9人程度]
	中学部	各教科1人程度を原則とし、 合計9人程度	[昨年度	7人程度]
	○ 国、社、数、理、音、美、保、技、家、外(関)			
	高等部	各教科1人程度を原則とし、 合計5人程度	[昨年度	5人程度]
	○ 国、地歴(世、地、勘)、公(敏・粉)、数、理(物、化、生、地)、保、芸(音、美)、外(関)、家、福			
養護教諭		25人程度	[昨年度	26人程度]

※採用者数は、退職者数の状況等により変更することがある。

- イ 障害者を対象とした選考
全ての志願区分(校種等)全体で10人程度 [昨年度 10人程度]
- ウ 教職大学院修了見込者特別選考
前頁「ア 一般選考」の採用見込者数に含む。
- エ 社会人特別選考
小学校、中学校、高等学校とも前頁「ア 一般選考」の採用見込者数に含む。
- オ スポーツ・芸術特別選考
中学校、高等学校とも前頁「ア 一般選考」の採用見込者数に含む。
- カ 山口県教師力向上プログラム修了者特別選考
前頁「ア 一般選考」の採用見込者数に含む。
- キ 博士号取得者特別選考
前頁「ア 一般選考」の採用見込者数に含む。
- ク 看護科・理療科教諭特別選考
高等学校の看護で1人程度 [昨年度 1人程度]
特別支援学校高等部の理療で1人程度 [昨年度 1人程度]

2 志願書類受付期間

- (1) 郵送又は持参による場合 5月13日(水)から6月1日(月)まで
※郵送の場合は、6月1日の消印のものまで有効
- (2) インターネットによる場合 5月13日(水)から5月25日(月)午後5時まで

3 選考試験期日

- (1) 第一次試験
7月11日(土)及び12日(日)
- (2) 第二次試験
8月22日(土)及び23日(日)
なお、小学校については、上記に加えて23日(日)から25日(火)のうち指定した1日で個人面接を実施(8月29日(土)、30日(日))を、悪天候等で小学校個人面接が実施できなかった場合の予備日とする。

4 選考試験会場

- (1) 第一次試験
ア 山口会場・・・山口高校、山口中央高校、西京高校
イ 関西会場(兵庫県神戸市)・・・兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス
ウ 東京会場(東京都江東区)・・・東京海洋大学越中島キャンパス
- (2) 第二次試験
山口高校、山口中央高校、西京高校、山口農業高校

5 選考試験内容

(1) 第一次試験

- ア 一般選考、障害者を対象とした選考、教職大学院修了見込者特別選考、社会人特別選考、山口県教師力向上プログラム修了者特別選考及び博士号取得者特別選考
- ・教職専門（教職大学院修了見込者特別選考、社会人特別選考、山口県教師力向上プログラム修了者特別選考及び博士号取得者特別選考の志願者以外の者）
 - ・教科専門
 - ・特別支援教育専門（特別支援学校志願者及び特別支援学校を第二志願とする者）
 - ・実技（小学校及び特別支援学校小学部の志願者を除く）
 - ・集団面接（討議）（教職大学院修了見込者特別選考及び山口県教師力向上プログラム修了者特別選考の志願者以外の者）
- イ スポーツ・芸術特別選考及び看護科・理療科教諭特別選考
個人面接、集団面接（討議）

(2) 第二次試験

適性検査、小論文、集団面接（模擬授業及び討議）、個人面接、実技（小学校、特別支援学校小学部の志願者及び小学校を第二志願とする者）

※ 障害等のある志願者から受験上の配慮や採用後の配慮の希望があった場合は、障害の状態等に応じて必要な配慮について、志願者と話し合いの上、決定する。ただし、内容によっては配慮できない場合もある。

受験上の配慮例：実技試験の免除、問題・解答用紙の文字の拡大、試験時間の延長 等
採用後の配慮例：可能な範囲での設備改修

6 選考試験結果の発表

(1) 第一次試験結果の発表予定

8月4日(火) 午前9時

(2) 第二次試験結果の発表予定（採用候補者名簿登載予定者の発表）

10月6日(火) 午前9時

7 令和3年度山口県公立学校教員採用候補者選考試験の主な変更点

- 関西会場の新設（兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス）
- 東京会場の変更（東京海洋大学越中島キャンパス）
- 小学校受験者を対象とした英語資格等による加点

以下のいずれかの英語資格等を有する者を、第一次試験の教科専門（130点）に加点する。

- ① 中学校又は高等学校の外国語（英語）の普通免許状（試験実施年度末までの取得見込みを含む。） … 10点
- ② CEF RのB2相当以上※ … 10点
- ③ CEF RのB1相当※ … 5点

※ CEF R：外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

8 志願書類の請求等について

(1) 配布場所

山口県庁（受付、中央県民相談室及び山口県教育庁教職員課）、山口県内各総合庁舎（地方県民相談室等）、山口県東京事務所、山口県大阪事務所、山口県内各市町教育委員会

(2) 郵便で請求する場合

請求先：〒753-8501 山口市滝町1番1号 山口県教育庁教職員課（☎ 083-933-4550）

封筒の表に「教員志願書類請求」と朱書きし、住所、氏名（〇〇様とする。）及び郵便番号を明記し140円分の切手を貼った返信用封筒（角形2号：縦33cm、横24cmのもの）を必ず同封すること。

なお、同時に2部請求する場合は70円分の切手を、割増郵送料として追加すること。

(3) インターネットを利用した申請の場合

アクセス先：<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50200/saiyou/top.html>

9 その他

○ 緊急連絡について

新型コロナウイルス感染症拡大防止等のために試験実施に関する変更が生じる場合は、山口県教育庁教職員課のウェブページ（教員採用試験専用ページ）に内容を掲載するとともに、「緊急連絡メール」により周知するので、出願の際に、受信のための登録をすること。

○ 令和2年3月新規高等学校等卒業生の求人・求職・就職状況

令和2年3月末日現在（山口労働局調べより作成）

項目		性別	合計	男子	女子	前年同期比
A 求人数(人)	県内安定 所受理数		(6,660) 7,125			7.0%
	B 就職希望者 数(人)	県内就職 希望者数	(2,602) 2,600	(1,553) 1,584	(1,049) 1,016	-0.1%
県外就職 希望者数		(560) 529	(424) 405	(136) 124	-5.5%	
合計		(3,162) 3,129	(1,977) 1,989	(1,185) 1,140	-1.0%	
C=A/B 求人倍率(倍)			(2.11) 2.28			0.17ポイント
D 就内者 数(人)	県内就職 者数	(2,582) 2,588	(1,543) 1,582	(1,039) 1,006	0.2%	
	県外就職 者数	(556) 529	(422) 405	(134) 124	-4.9%	
	合計	(3,138) 3,117	(1,965) 1,987	(1,173) 1,130	-0.7%	
E 未内定 者数(人) (B-D)	県内	(20) 12	(10) 2	(10) 10	-8	
	県外	(4) 0	(2) 0	(2) 0	-4	
	合計	(24) 12	(12) 2	(12) 10	-12	
F=D/B 就職 内定率 (%)	県内 就職	(99.2) 99.5	(99.4) 99.9	(99.0) 99.0	0.3ポイント	
	県外 就職	(99.3) 100.0	(99.5) 100.0	(98.5) 100.0	0.7ポイント	
	合計	(99.2) 99.6	(99.4) 99.9	(99.0) 99.1	0.4ポイント	
G 県内・県外 就職内定 比率(%)	県内 就職	(82.3) 83.0	(78.5) 79.6	(88.6) 89.0	0.7ポイント	
	県外 就職	(17.7) 17.0	(21.5) 20.4	(11.4) 11.0	-0.7ポイント	

(注) 1. ()内は昨年同期の数値である。
 2. A欄：求人数は、山口県内の公共職業安定所で受理した求人数である。
 3. B欄：就職希望者数は、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。
 4. C欄：求人倍率は、Aの求人数/Bの就職希望者数(合計)である。
 5. G欄：県内・県外就職内定比率は、D(県内就職者数または県外就職者数)/Dの就職内定者数(合計)である。

※ 調査対象： 国公立（全日、定時制）、特別支援学校、専攻科のある学校で、自己就職を含まない就職を希望するもの

令和2年度やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業の概要

1 県内就職ガイダンス等充実事業

○ 地域産業魅力発見セミナー

地元の企業に就職した卒業生等が、仕事のやりがいなどについて、生徒一人ひとりに語りかける座談会や地域・地域産業の魅力を伝えるセミナー等を各学校において実施

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校に在籍する高校1・2年生及び保護者

○ 地域産業就職ガイダンス

就職に向けた意識の醸成を図るためのガイダンスを各学校において講師を招いて実施

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校に在籍する高校3年生及び保護者

2 県内就職サポーター等配置事業

○ 就職サポーター〔公立高校19人、私立高校5人〕

生徒の希望を踏まえた求人開拓、情報提供、マッチング、個別面談を実施

※ 派遣校制度により、すべての学校を支援する。

○ チーフ就職サポーター〔3人：県東部、県中部、県西部〕

求人情報等を集約し、各地域での共有化 ※就職サポーターの業務含む。

○ 県内就職促進統括マネージャー〔1人：県中部〕

県内企業情報の分析、連携機関との窓口一元化、広域マッチング

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校、私立高等学校

3 県内企業就職セミナー事業

○ 県内企業見学セミナー

県内企業の現場見学を行い、企業で働く人からのセミナーを実施

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校に在籍する高校1・2年生及び保護者

○ 県内企業就職説明会

高校1・2年生及び就職希望の高校3年生並びに保護者が、企業の採用担当等と直接面談を実施

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校
開 催 日：6月15日(月)(下関)、6月16日(火)(岩国)、6月18日(木)(下松)
6月22日(月)(山口)、10月上旬(未内定者に対する説明会)

※ 県内企業見学セミナーと県内企業就職説明会は、同日開催が可能

【同日開催する場合の実施例】

高校1・2年生及び保護者が、バスを利用し、午前中は「県内企業見学セミナー」により企業見学を行い、午後は「県内企業就職説明会」に参加し、県内事業所のブースを回り、県内企業についての情報を収集する。

4 県内企業訪問推進事業

求人開拓、応募前職場見学及び職場定着指導等のため、教員等による企業訪問を実施

対 象：県立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校
※ 県立高森みどり中学校は職場定着指導のみ可

5 県内就職促進協議会

進路指導担当者等や企業の採用担当者等が教育内容や業務内容等についての情報交換会

対 象：公立高等学校、県立中等教育学校、県立特別支援学校、私立高等学校

開催予定日・会場：	岩国・柳井地区	6月2日(火)岩国国際観光ホテル
	周南地区	5月19日(火)ほしらんどくだまつ
I 期	山口・防府地区	5月14日(木)県庁職員ホール
	宇部・山陽小野田地区	5月22日(金)ココランド山口・宇部
	下関地区	5月26日(火)海峡メッセ下関
	萩・長門地区	5月29日(金)萩グランドホテル天空
II 期	県東部	6月10日(水)ほしらんどくだまつ
	県中部	6月4日(木)県庁職員ホール
	県西部	6月12日(金)海峡メッセ下関

※ II期は、I期で参加できなかった企業が参加

